

ご使用の前に必ずお読みください。
ロータリーダンパー取扱説明書

1.取扱説明書保管について 取扱説明書は、いつでもご使用いただけますよう大切に保管下さい。

2.記号表示について 表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

●製品に潜在する危険を回避しなかった場合、製品の使用者等が死亡、または重傷を負う可能性がある状況になる場合の警告に使う語。



注意

●操作手順、保全作業手順等に厳密に従わない不適切な行為が、軽い怪我もしくは物的障害がありうる場合の警告に使う語。



警告

- ロータリーダンパーの適合性の決定は、装置の設計者または仕様を決定する人が判断して下さい。
- ロータリーダンパーは、使用される条件が多様なため、その装置への適合性の決定は、装置の設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて性能検証及びライフテストを行ってから決定してください。
- ロータリーダンパーの仕様範囲外では使用しないでください。
- 仕様範囲外で使用されますと、製品の故障、破損の原因となります。
- 次で使用する場合での安全対策の実施
- 次に示す条件や環境で使用する場合の安全対策の実施、並びにあらかじめ当社へ相談を行い使用可否の判断を受けて下さい。
 - 1) カタログや取扱説明書に明記されている標準仕様以外の環境、屋外、直射日光が当たる場所での使用。
 - 2) 原子力に関わる機器、鉄道や船舶の運行および車両の走行に直接または間接的に関わる機器、航空や宇宙に関わる機器、軍用に関わる機器、医療に関わる機器、飲料や食料に触れる機器、燃焼装置、娯楽機器で人や財産に影響の関わる機器、緊急遮断回路、プレス機器、その他、人や財産に大きな影響をおよぼすことが予想され、特に安全が要求される機器や用途への使用。
- 火の中に投げ捨てないでください。
- 火中に投げ捨てるとオイルが封入されていますので、爆発・発火等で怪我をする危険性があります。
- ロータリーダンパーは絶対に分解しないでください。
- 内部部品の飛び出しや、内部のオイルが噴出する等の可能性があり危険です。 廃棄時は「廃棄上の注意」の欄をお読みください。
- 安全作業の服装、保護具なしで作業しないでください。
- 弊社製品に関する作業は危険作業です。
- ★労働安全衛生規則第2編、第1章、第1節、一般基準を遵守してください。
- 弊社製品に手を触れる際は、周辺装置の電源が切れていて、本製品の温度が下がっていることを確認してください。
- 周辺装置の稼働中に弊社製品の取り付け、取り外し、調整等を行うことは感電や怪我、やけどをする危険があります。



注意

- 取付部強度不足での作動禁止
- 取付部強度不足の状態で作動させますと、母機を破損し、怪我をする危険があります。
- 取付部強度は、最大使用トルク×安全率の強度を確保してください。
- 外部ストッパーなしでの作動禁止
- ダンパーは動作角範囲内でご使用ください。回転軸の回転限度位置を回転物の静止位置とするような、ダンパー自体をストッパー代わりにする使用は避けてください。ダンパー自体をストッパー代わりにすると、ダンパーの破損により母機が破損し、怪我をする可能性があります。
- 外部ストッパーは使用角度に設定の上、設置又は作動させてください。
- 最大使用トルクを越える使用の禁止
- 最大使用トルク以上の使用は、オイル漏れ、耐久性の低下、軸破損の可能性があり、ダンパーの破損により母機が破損し、怪我をする可能性があります。最大使用トルク内で使用してください。
- 使用温度範囲外での作動禁止
- 使用温度範囲外での使用は、オイル漏れ、トルク不良等の可能性があります。使用温度範囲内にて使用してください。
- 使用環境に注意
- 真空中や高圧下でのご使用はできません。ダンパー破損の原因となります。
- 粉塵、切粉、切削油、潤滑油、水、 그리스等がダンパーに付着するような環境で使用しないでください。部品破損によりオイル漏れによる作動不良、母機破損の原因となります。
- 海浜の直射日光下、水銀灯付近やオゾンの発生する装置近くで使用しないでください。オゾンによる部品の劣化により、性能・機能・寿命の低下の原因となります。
- むやみにオイルを捨てることを禁止
- ダンパー類に封入されているオイルをむやみに捨てると環境汚染となります。
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って廃棄してください。
- 製品改造禁止
- 製品に改造(追加工・塗装・溶接・焼入れ等)が行われた場合、弊社では一切の保証は致しません。
- 軸へのラジアル荷重
- 回転軸(ギア)にラジアル方向の荷重をかけると、オイル漏れ、トルク不良、軸破損(ギア付きの場合、ギア破損)等の可能性があります。
- 軸へのスラスト荷重
- 回転軸(ギア)にスラスト方向の荷重をかけると、オイル漏れ、トルク不良、本体部破損(ギア付きの場合、ギア破損又はギア抜け)等の可能性があります。
- ★組立に際しての相手のアーム(ギア)とダンパーのギアはできる限り正確かつ平行に取り付けてください。
- 最大使用回転数以上の使用
- 最大使用回転数以上の使用は、オイル漏れ、耐久性の低下、回転軸破損等の可能性があります。
- ★最大使用回転数は、カタログの仕様をご覧ください。
- ※最大使用回転数を超えてのご使用の場合は、弊社営業部までご相談ください。
- 最大使用サイクル以上の使用
- 最大使用サイクル以上の使用は、トルクダウン、オイル漏れ等の可能性があります。
- ★最大使用サイクルは、カタログの仕様をご覧ください。
- ※最大使用サイクル以上のご使用の場合は、弊社営業部までご相談ください。
- 調整式ロータリーダンパーの並列使用の禁止
- 調整式ロータリーダンパーの並列使用は、ご遠慮ください。 並列使用には、同シリーズ・同トルク仕様をご使用ください。
- 取付けネジの締めすぎ
- ロータリーダンパーを取付ける際、取付けネジを締めすぎると本体の破損等の可能性があります。
- ★使用するネジの種類及びネジサイズから、適正な締め付けトルクにてネジを締め付けてください。

- 廃棄
- ロータリーダンパーが不要になった場合は、産業廃棄物として地方自治体等の条例、規則等に従って適切な廃棄処理を行ってください。

- ロータリーダンパーの選定
- ロータリーダンパー選定に関しては、カタログ「選定」の項をご覧ください。
- 「ロータリーダンパー選定ソフト」のご用意もありますので弊社営業までお問い合わせください。
- ※WEBサイト上で選定することも可能です。URL http://www.fujilatex.co.jp/sentei_agreement/

ロータリーダンパーが原因で発生した二次災害については、不二ラテックス㈱は責任を負いかねます。
二次災害の起こらない様対策を行って下さい。



不二ラテックス株式会社
精密機器本部

営業部 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19-1
TEL 03 (3259) 2524 FAX 03 (5282) 7520
TEL 03 (3259) 2545